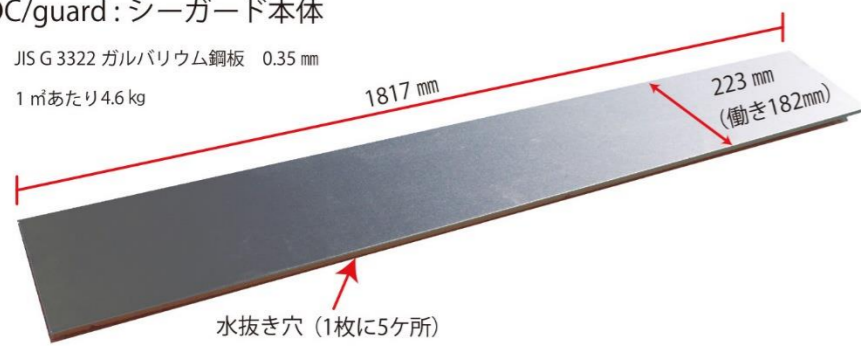


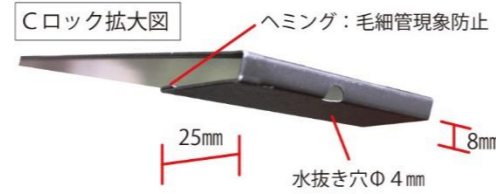
主要部材

●C/guard: シーガード本体

JIS G 3322 ガルバリウム鋼板 0.35 mm
1㎡あたり4.6 kg

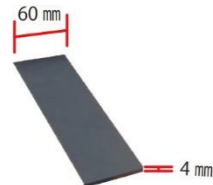


10枚で1坪 (3.3枚/㎡)
1ケース 10枚入り



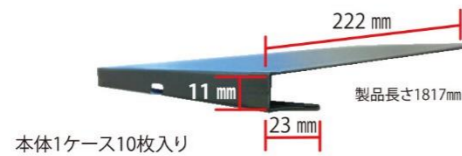
●ウォーターチャンネル

シーガード本体のジョイントの隙間から既存屋根材がみえないように隠す部材です。



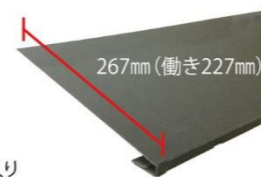
●シーガード軒部材

既存軒先のスターターまで納めたいときの部材です。(既存品厚さ5 mm以上の商品にお勧めです。)



●C/guard: シーガード本体 (2 2 7)

既存平板スレートは働きが227mmの場合に使用する本体です。(色はブラックのみ、軒部材はありません)



●シーガード専用接着剤

シーガード本体と既存平板スレートを接着させる専用接着剤です

シーグリュ
C/glue

カートリッジ式
333ml
1ケース 10本入



直径5mmで塗布した際の目付量

- ・1㎡あたり0.438本
- ・1本あたり2.28㎡
- ・1本あたり7.55枚
- ・差棟23本でC/glue1本

専用接着剤使用時の注意事項

- ・摂氏5℃以上の環境でご利用ください。
- ・塗布時に高さ5mmを保つように塗布してください。

オプション部材

●シーガード谷カバー

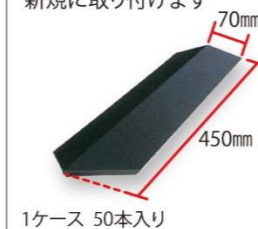
谷部を納める部材
(折下げで納める場合には不要)
留付けはジャックポイント4×13
*本体色とは若干色が異なります。



1ケース 5本入り

●差棟

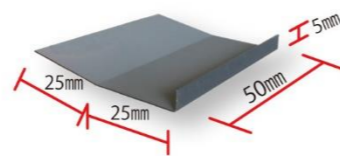
既存屋根が差棟の場合に新規に取り付けます



1ケース 50本入り

●Mキャッチャー

シーガードが既存屋根に入りにくいとき等に使用する部材です。



1ケース 50枚入り

*屋根改修し〜る工法 シーガードを施工される方は必ず施工マニュアルとムービー施工研修をよくご覧の上施工にあたるようにしてください。



シーガード sd ウェブサイト

C/guard シーガード公式サイト
<https://yanecover.jp>

シーガード 屋根 × 🔍 検索

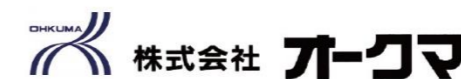
C/guard シーガード発売元



株式会社 **オークマ**
本社：〒838-1305 福岡県朝倉市菱野 1548
Tel 0946-52-2800 Fax 0946-52-2804
営業拠点：東京・名古屋・大阪

製造元 **九州住宅工業株式会社**
〒838-0028 福岡県朝倉市屋形原314-1

2024年4月版



シーガード
C/guard

平板スレート屋根改修工法の新しい標準
リスクとコストをおさえてご提案いたします。

平板スレートのメンテナンスの様々なお悩み

シーガード C/guard が解決致します!

悩み

塗り替えの場合再塗装まで10年弱……

平板スレートを安価な塗料で再塗装する場合、コスト的にはかなりお得ですが早ければ5年……少しいものを使ったとしても10年程度の耐用年数なのでメンテナンスサイクルが短くメンテナンスの都度都度の足場費用などの付帯費用もかかってしまいます。



解決!

シーガードの表面塗装は「高耐久仕様」

C/guard シーガードは基材0.35mmのガルバリウム鋼板の上に通常の焼付塗膜の30%程度厚く塗る“ちぢみ焼付塗装”を150℃でツーコートツーベークで施すことによって非常に耐候性の高い表面塗膜を組成していますので、20年以上の塗り替え不要を期待できる性能を持っています。

20年サイクルでの屋根のメンテナンスコスト比較		塗り 4 回目
シーガード 20 年以上 塗り替え不要	高耐候塗装 2 回目	塗り 3 回目
	高耐候塗装 1 回目	塗り 2 回目
		塗り 1 回目

悩み

平板スレートが割れていると塗装ができない……

既存の平板スレートが割れている箇所が目立つ場合には、屋根塗装はさけたほうが良い場合もあります。塗装工事で契約して足場を立てたらちょっと塗れないくらい割れてしまっている場合など、通常のカバー工法だと塗装の見積もりよりも何倍も予算が増えてしまいます。



解決!

平板スレートの割れは、シーガードでしっかり「補強」

平板スレートが割れて欠損している場合には割れた箇所に補強で専用接着剤を塗布します。その上にシーガードを張り付けることで、平板スレートと一体化し、強固な補強ができます。



悩み

通常のカバー工法は太陽光パネルを脱着しないとイケない……

平板スレート屋根材の上に太陽光発電パネルが設置されている場合、通常のカバー工法の場合はその太陽光発電パネルとその下の架台・金具を一度取り外してからカバー工法をして、その上にまた太陽光発電パネルを設置する「脱着工事」が発生してこれがまた結構なコストがかかってしまいます。



解決! シーガードは太陽光パネルを脱着せずに施工することが可能です!

シーガードは、ほかのカバー工法の屋根材とは違い、平板スレートとの納まりの高さが「ほぼ同じ高さ」に納まるため、太陽光パネル周りを太陽光パネル脱着工程なしで太陽光パネル周りを納めることができます。シーガードは、太陽光パネル脱着のコストをおさえる工法も選択できる工法です。



悩み

屋根の塗り替えは2回までしかできない……

平板スレート屋根材のメンテナンスで一番リーズナブルな方法は「屋根塗装」で、大体3～8年くらいの耐用年数の材料が多いです。しかしながら3回目の塗装は平板スレートの上下の合わせ目に塗り替えた厚い塗膜が「毛細管現象」平板スレートの上下の隙間から水を吸い上げてしまう現象になりやすくなるため、一般的には3回目の再塗装以外のメンテナンス方法となってしまいます。



解決!

シーガードは毛細管現象を解消する機能があります!

シーガードを入れていない平板スレート



シーガードを入れた状態の平板スレート



平板スレートの上下勘合は通常は密着度が高いため、ほこりや塗り替えの塗膜が上下勘合に入ると毛細管現象を起こし雨水が上下勘合を登ってしまいやすくなりますが、シーガードを差し込むことによって平板スレートの上下勘合に「小さなエアポケット」ができるため“真空”状態で発生しやすくなる毛細管現象を、解消しやすい構造に変えることができる工法です。

悩み

アスベスト含有の場合通常のカバー工法はアスベスト対策が必要になる……

既存の平板スレートにアスベストが含有している場合、通常のカバー工法の場合には、アスベストの有無を行政に報告し、アスベスト含有建材の取り扱いを決められた方法で行わなければならない。



解決!

シーガードは塗装工事と同様にアスベスト取り扱い作業にはなりません!



既存の平板スレートに穴を開けない工法のシーガードはアスベスト取り扱い作業に該当しないカバー工法です。

- * 1 棟板金などの交換などで木下地を再取り付けする際はアスベスト取り扱い作業になります(微量)
- * 2 の高圧洗浄は「国立開発法人建築研究所のレポート II 建築物の改修・解体時における石綿含有建築用仕上げ塗材からの石綿粉塵飛散防止処理技術指針」に記載されている通り15MP(メガパスカル)以下の出力での洗浄は石綿関連作業に該当しないとあり、平板スレートの洗浄は一般的には8MP程度で行われている場合が多い。(ただし15MPで割れる脆弱なものは申告の対象とする)

屋根改修し～る工法 シーガード

お勧めの理由は **安心・うすい・丈夫**



1 | 安心

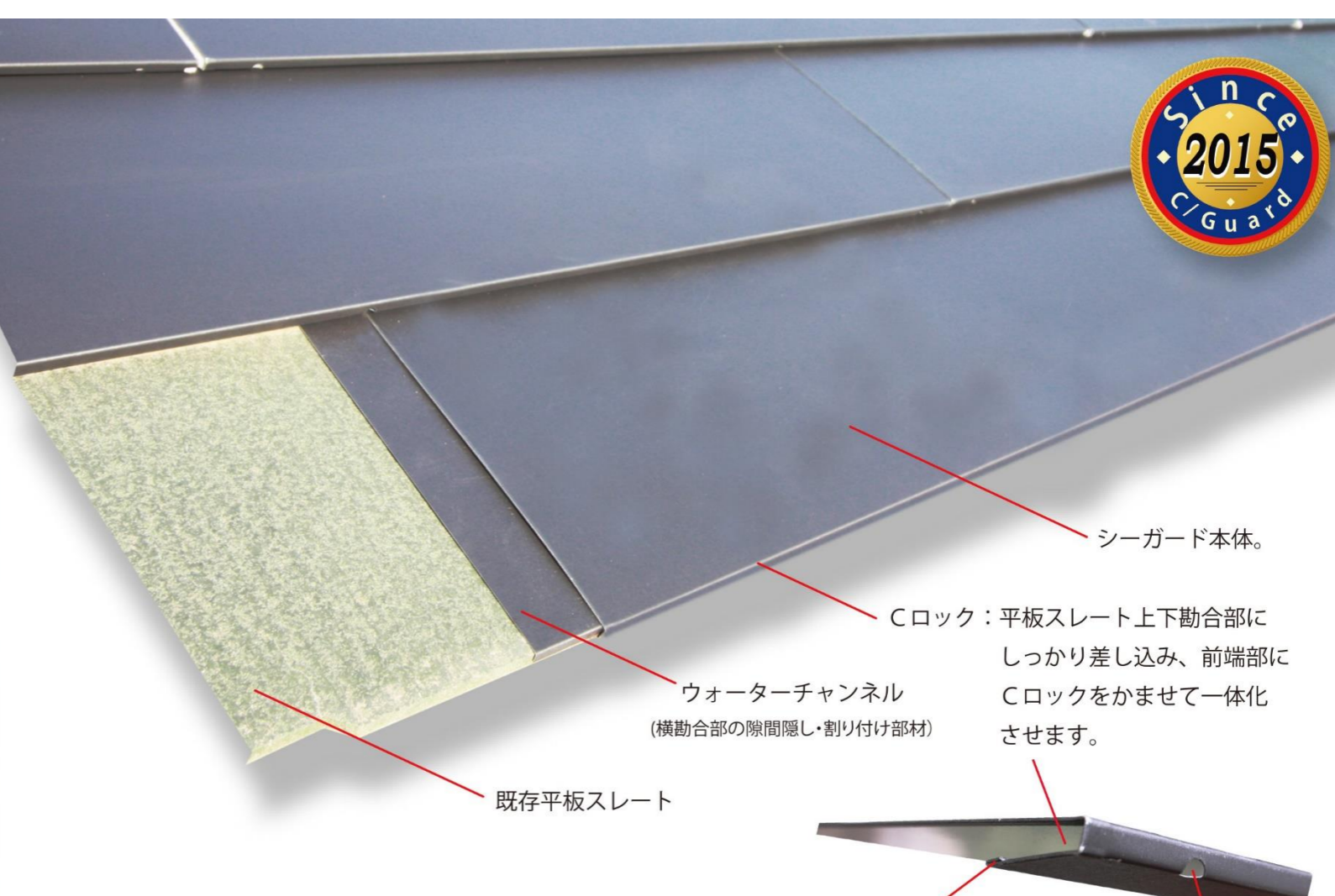
●今までの屋根に穴を開けない安心工法

古い平板スレート屋根に専用の特殊接着剤を塗布して新規鋼板屋根材を張り合わせる工法は既存屋根や既存下地に穴を開けない工法なので、雨漏りなどのリスクの少ない安心な工法です。



①屋根面を洗浄した後、専用接着剤を所定の方法で塗布します。

②シーガード本体を専用接着剤にしっかり接着させて既存平板スレートの上下勘合にしっかりと差し込みます。

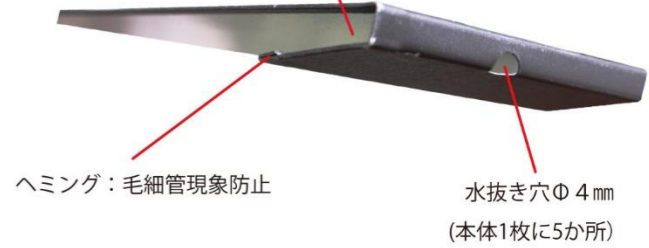


シーガード本体。

Cロック：平板スレート上下勘合部にしっかり差し込み、前端部にCロックをかませて一体化させます。

ウォーターチャンネル
(横勘合部の隙間隠し・割り付け部材)

既存平板スレート



ヘミング：毛細管現象防止

水抜き穴Φ4mm
(本体1枚に5か所)

C/guard

シーガードは平板スレートに最適の改修工法です。

平板スレート屋根材に重ね張りするためだけに開発された画期的な工法！
施工性・安全性・耐久性そしてコストパフォーマンスに優れた工法です。

2 | うすい

●今までの屋根にジャストフィット！周辺板金はそのままリフレッシュ

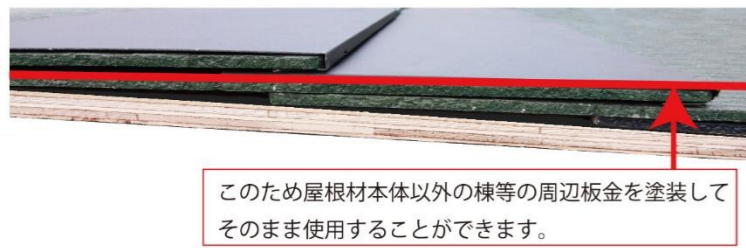
シーガードは塗装と同じ「既存コロニアル面と高さが変わらなく仕上がる」ため、屋根材本体以外の周辺板金は今までの板金を使用することができ、周辺板金交換費用を削減できる工法です。また太陽光パネルを脱着せずにシーガード施工が可能です。*ただし周辺板金の再塗装を推奨しております。

●シーガード工法の場合

シーガード工法の場合
既存平板スレートの屋根面ほぼ同じ高さ。

●従来のカバー工法の場合

既存平板スレートの屋根面より
1センチ以上屋根面が高くなってしまいます。



このため屋根材本体以外の棟等の周辺板金を塗装してそのまま使用することができます。



このため屋根材本体以外の棟等の周辺板金をすべて新規で取り付けないとはいけません。

3 | 丈夫

●長期使用に耐えられる厳選された鋼板、接着剤を使用しています。

サンシャインウェザオームーター
20年相当で色差ΔE 1.0以下
(微かな色差判定)の耐候性に
優れた鋼板を使用しています。



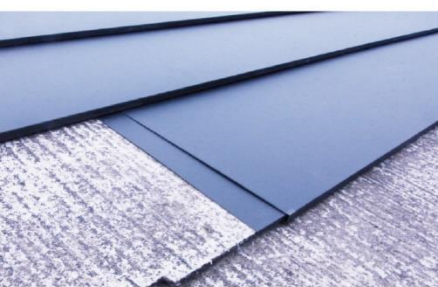
シーガードは耐候性に優れた鋼板を使用し、長期耐久性に優れた専用接着剤を使用しているため長期的なメンテナンスコストの削減に貢献できる工法です。

専用接着剤20年相当長期耐久性試験

シーガードの専用接着剤の長期試験は80℃で120日(2,880h)で21年計算の長期推定養生を行った試験体の引っ張り強度は1.63N/mm²でありました。これを1m²あたりの付着量に換算してkgに換算した場合96,170m²/N=9813.2m²/kgと必要荷重642.8m²/kg(一般値せん断)と比較しても20年相当でも十分すぎる保持力があることが実証されています。



写真：長期耐久性80℃120日



既存平板スレートとほぼ同じ高さで納まります。



カバー工法では施工が大掛かりな雨押え板金はそのまま残して(塗装仕上げ)仕上げます。

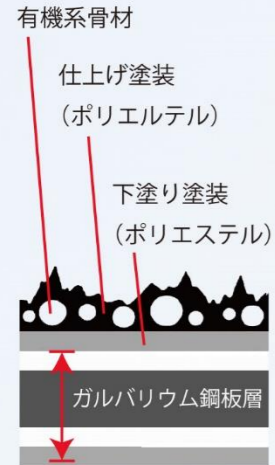
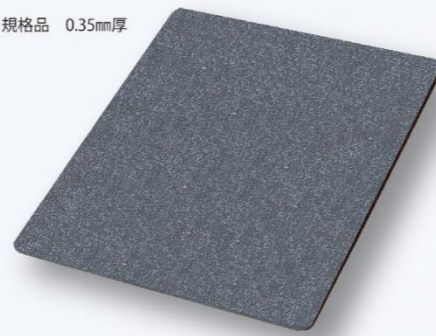


棟・ケラバ部などは既存の板金ですっきり仕上がります。
*周辺板金部は塗装されることをお勧めいたします。

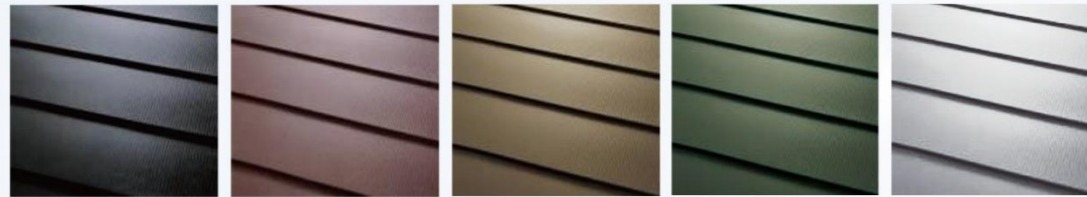
美観性と耐久性に優れた、ネオマットを使用

シーガード本体は、錆に強いガルバリウム鋼板の上に有機系骨材を混ぜた、ポリエステル塗装を施し、焼き上げた鋼板 ネオマットを使用しています。酸性雨や紫外線に強く優れた耐候性が実証されている鋼板です。

JIS G 3322 規格品 0.35mm厚



●カラーバリエーション



塗膜厚 2.2 μm以上 *一般塗装品は 1.7 μm程度

*印刷物のため実際の色とは若干発色が異なります。現物を紫外線下にあててご確認くださいことをお勧めいたします。



SWOM : サンシャインウェザーオーメーター試験

4000時間最大色差: ΔE 1.0 (20年相当)

優れた水密性

シーガードCロック部は既存平板スレートの毛細管現象を解消する効果があり、優れた水密性能を期待できます。



シーガード水密試験 3900Pa・360mm/hr 問題なし

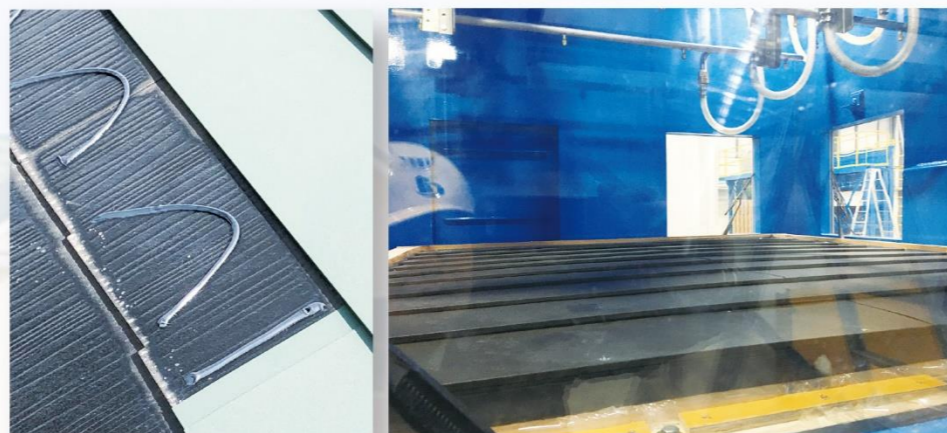
既存の平板スレートと鋼板の接着性に優れた専用接着剤

既存平板スレートに接着させるシーガード本体は高い接着性が要求されます。専用接着剤は過酷な低温・高温下でも長期的に耐えられる耐久性、そして耐水性に優れた接着剤です。(変成シリコンエポキシ樹脂系接着剤)

専用接着剤



シーグリュウ ● C/guard

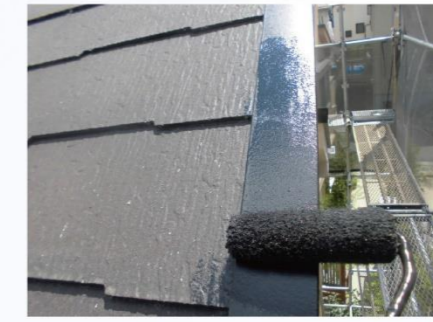


シーガードは一般財団法人 建材試験センターにおいて動風圧試験装置による耐風圧試験で8,200N*1の測定値 この数値は* 3寸勾配、地表面粗度区分3 の場合 69m/秒 (8,202N) に耐える性能値です。

* 1 試験体 3 体中 1 体は 9,000N 最大出力で非破壊

事前施工

シーガードの施工前に 仮設足場・屋根面の 洗浄・板金部塗装 (棟・ケラバ・谷・壁際雨押え・雪止め金具など) の施工をあらかじめ行ってください。



施工のおおまかな流れ

シーガード施工

シーガードを棟側 (水上側) から専用接着剤を塗布した後にシーガード本体をしっかりと平板スレートの上下動合部に差し込んで施工していきます。



施工前→



施工中



施工後↓

